

2019（令和元）年度 事業報告 概要

杉並育成園すだちの里すぎなみ グループホームらいむ松庵

1. 事業概要

- (1) 名称 社会福祉法人東京都手をつなぐ育成会
杉並育成園すだちの里すぎなみ グループホームらいむ松庵
- (2) 所在地 すだちの里
〒167-0035 東京都杉並区今川2丁目14-12
らいむ松庵
〒167-0054 東京都杉並区松庵2丁目22-26
- (3) 連絡先 すだちの里
TEL 03-5310-3361 FAX 03-5310-3561
らいむ松庵
TEL 03-5336-6681 FAX 03-5336-6682
- (4) 事業種別 すだちの里
障害福祉サービス 障害者支援施設（入所支援 生活介護 自立訓練（生活）
就労移行支援 短期入所）
らいむ松庵
障害福祉サービス 共同生活援助
- (5) 定員 施設入所支援 50名（入所現員50名）
生活介護44名（現員42名） 自立訓練6名（現員7名）
就労移行6名（現員4名） 短期入所6名
共同生活援助12名（現員12名）
- (6) 職員数 常勤42名・非常勤24名 計66名
すだちの里常勤36名 非常勤22名 らいむ松庵常勤6名 非常勤2名

2. サブミッション

【すだちの里】

「地域で自分の生活を始めよう」をスローガンに、一人ひとりにふさわしい地域生活への移行と、その後の生活を支援します。

【らいむ松庵】

「地域の中で自分の想いを実現しよう」をスローガンに、1人ひとりが安心して地域生活ができるよう支援します。

3. 本年度重点目標に対する結果

【すだちの里】

(1) 地域移行の促進

杉並区内に重度グループホームが新規開設したことに伴い、すだちの里から男性3名・女性2名が移行された。移行に際しては、移行先グループホームと情報共有や体験勤務の受入等を通して綿密に連携し、それぞれの利用者が新たな地域生活をスムーズにスタートすることができた。

(2) 日中活動の充実

今年度は生活訓練事業に通所利用者受入れを実施。活動を通して利用者の地域生活を支え、社会資源として事業を有効活用した。また、利用者の就労先企業にて、障害特性に関するレクチャーを実施し、障害に対する企業理解を高めた。

昨年度、再編を進めた日中活動については、作業療法士による年齢や障害特性に応じた粗大運動、アロマテラピストによる心身のリラックスを目的としたアロマセラピー、行動分析

を活用した作業課題へのアプローチ等、活動内容が充実した。また、自立訓練事業において通所利用者の受入れを実施し、地域ニーズに応じて事業を有効活用できた。

(3) 人材育成

3年目職員を対象に、園内研修を実施した。研修は自ら課題とすることをテーマとして選び、4ヶ月を通して解決に向けて取り組んだ。年度末には過程での工夫や成果を発表し、研修目的である「自ら考え行動する」ことの意識を高めることができた。また、積極的に先輩職員からのアドバイスを引き出し、OJTを通じた相互の成長に繋がった。

その他、新任職員オリエンテーションをはじめ、各研修や施設及びGH見学等を通して、知識を得ると同時に常に学ぶということの大切さを、施設全体で再認識した。

【らいむ松庵】

(1) 地域生活支援

要介護認定による日中介護サービス利用の開始等、高齢化・重度化に伴う心身の課題に向かいながら、利用者の地域生活を支えた。しかし、解決できていない課題も多くあるので、今後も関係機関との連携等を通して、アプローチを継続する。

(2) 人材育成(すだちの里と共通)

3年目職員を対象に、園内研修を実施した。研修は自ら課題とすることをテーマとして選び、4ヶ月を通して解決に向けて取り組んだ。年度末には過程での工夫や成果を発表し、研修目的である「自ら考え行動する」ことの意識を高めることができた。また、積極的に先輩職員からのアドバイスを引き出し、OJTを通じた相互の成長に繋がった。

その他、新任職員オリエンテーションをはじめ、各研修や施設及びGH見学等を通して、知識を得ると同時に常に学ぶということの大切さを、施設全体で再認識した。